

# 神道と氣道

この講座を行うことになった経緯

1月に祝詞と読経を行い、  
2月はその流れで「音」と「声」そして「言葉」まで連動させていく講座を行いました。

(講座名「The・マントラ」)

3月は、さらに意味のある文章である般若心経をモチーフとした読経講座を行います。

(講座名「般若心経講座」)

これで、1月に私が読経した般若心経を皆さんご自身が、  
「整体に戻る一助として」そしてまた真実の私である「タオへの奉仕として」の読経が出来るようになりました。

…となると次は1月に行った残りの「祝詞」です。

そしてまた、般若心経が仏教だとすると、祝詞は神道。

ところで、私は“一応”僧侶かつ神官ではありますが、般若心経については以前にも講座を  
させて頂いたように馴染みもありますが、

祝詞については神官であっても名ばかりのもの。

そのため、今回の祝詞講座はぜひ専門の方を、そしてまた神道の権威の方とのコラボ講座に  
したい、

と、私含めスタッフ一同、「どなたが良いのかしら。鎌田東二さんかしら。それとも…」と思  
案していたのです。

思案しあぐねて数ヶ月。頭がウニになったころ、

「ああっ！」



この講座で学べること、楽しめること

(上の続き)地球上、最幸の神官が、すぐ傍にいらしたことに気がきました。(灯台もと暗しとは正  
にこのこと)

1月に行った「一年を創る新春生ライブ自動運動会」にご出席の方なら「あの“舞い”をされ  
ていた方ね！」と思うことでしょう。

そう、彼は氣に沿って舞い、語り、そしてとても愉快的氣を人々に与えてくれる方です。

(しかも相手の氣を大切にしながら)

「香風舎」<https://kofusha.amebaownd.com/>



そのため次のことが得られると思います。

(「思います」と書きましたが、対談しながらの講座ですので、私が必ず聞きますのでご安心を。)

★「世界一簡単な神道講座です」ので、何の努力もなく最も簡単に神道を学べます。

★祝詞のあげ方のコツも学べます。

★人って、こんな気楽でいいのだな、ということが実感できる。

↑仁さんごめんなさい! あ、私のことか?

## ●こんな方はいらしてほしいです。

- 宗教なんてちょっと…と思われる方。
- でも宗教心“のようなもの”は大切かと思っている方。
- とらわれから自由になりたい方。
- 仁さん(や私)に会いたい方。

## ●こんな方は

いらっしやらないでください。

- 学術的に神道を学びたい方。
- 論理的に神道を突き詰めたい方。

## ●長谷川先生からのコメント

なお表面の文章は仁さんからのコメントを読む前に作成しています。

仁さんのお気持ちと違っていたら仁さんごめんさいね!

(そうそう仁さんという心屋仁之助さんとダブってしまう方もいらっしゃるでしょうが、日本には二人の凄い仁さんがいるということです。(私の知る限り)

今からとっても楽しみです。 合掌

## ●宇佐見 仁氏からのコメント

神道は宗教ではない?多様な精神性を併せ持つ日本人の、永年にわたって根底にある共有認識といえようか。

自然神、先祖神、英雄神、祟り神、そして渡来神、様々な神々と人との、豊かな交流と関係性。様々な矛盾を和やかに受け入れる民族性。決して決定的でない神道のありよう。芸能文化と祭祀の共通の精神性など、普段何気なく接している神道を、改めて感じると何が出てくるでしょう。

即興の舞手としてマツリの舞台に立つとき、そこで行うことは神祀りとしての神人交流。通常の自意識からより感覚の世界を求めます。

神職であり、山岳修験や日本の武術を経験し、また芸能者として、心と身体と世界の在りようを探究する、似たもの同士?のお話会、楽しみです。

## ■ 日時 / 場所 / 定員 … 4月4日(土) 13時~15時半 / 東京道場 / 24名

※講座後(17時位~)に、講師を含めた懇親会を予定しています。(ご希望の方はお申し込み時にお知らせください)

## ■ 講師 … 長谷川浄潤

## ■ 受講費 … 会員: 5000円・動画会員: 4000円・一般: 6000円

## ■ その他 … 動画講座(動画会員の方に毎月配信の講座)ですので、この機会に「動画会員」になれることをお勧めします。(上記の通り、講座割引の特典もあります)

詳細はこちらをご覧ください。 <https://npo-kido.com/enroll.html>



## ● ご参加前にお読み頂くと良い書籍やCD

### 〈書籍〉「鎮魂法の実修」

(田中治吾 著)

### 〈CD〉「幸せに生きるための秘訣」

(氣道協会 刊)



## ● 講師・長谷川浄潤 プロフィール

神官(8僧侶)

15歳、恩師飯島貫実先生より自動運動を知り発動。

16歳、恩師岡島瑞徳先生の著書により、それが野口晴哉先生のいう活元運動と知り、その後さらに精進す。

20歳、岡島瑞徳師よりその動きで良いと認可。

20代後半、自動運動が神道の奥義であることを知る。(参考図書「鎮魂法の実修」による。その後、野口晴哉師の師匠である松本道別師の著書によっても知る)

30代前半、山田雅春先生とのご縁で古神道の大元「禊神社」にて研鑽。そして氣道の講座を数回行わせて戴く。その後、神官資格を所得。(神道大教)

40代前半、恩師青木宏之師の著書により、自動運動が神道の奥義のみならず目的であることを知る。

50代前半、“神ながらの道”である「神道」、「氣(=神)ながらの道」である「氣道」の繋がりを実感す。

50代後半(おかしいな、36歳なのに)、そろそろ死にたいな、と思いつつ、宇佐美さんと出会う。

60代前半、真空のまま、祝詞奏上。

## ● 宇佐見 仁 プロフィール

日本古来の「やわらぎ」「つながり」を尊び、体現してゆくことを志し、中村香奈子とともに「香風舎」を設立。

十代の頃より日本の宗教性に関心をもち、武術、山岳修験、能楽、禊行などを修行する。神職。

究極の雅を追求する「花舞鳥歌風遊月響雅楽団」共同主宰。

神祀りとしての芸能の始原に思いをはせる即興神楽衆「ウタマヒノツカサ」主宰。

<https://kofusha.amebaownd.com/>

### 申込方法

・氣道協会事務局までお電話(045-261-3300)戴くか、下記申込用紙にご記入の上FAXにてお送りください。(24時間受付)

・受講費は連絡一週間以内に一括納入されて下さい。なお入金された受講料は返却できませんのでご了承下さいませ。

・正式なご予約受付は、ご入金(道場へのご持参あるいは下記へのお振込)を持って完了となります。

●郵便振替: 00180-4-753530【氣道協会】 ●ゆうちょ銀行: 〇二八店(普) 6495060【氣道協会生活環境改善部】

..... 「神道と氣道」 ご参加申込書 FAX: 045-261-3304 (24時間受付) .....

ふりがな  
お名前

会員  動画会員  一般  
 講座後の直会参加希望

ご住所(〒 - )

TEL:

FAX: